

# 4インチ 業務向けハンドヘルドターミナル

- HT730 (38キー)-



**ユーザーマニュアル(暫定版)**

---

バージョン 1.3

## 改版履歴

日付	変更内容	バージョン
2021/02/25	初版	1.0
2021/3/26	USS リンク追加	1.1
2021/5/26	バッテリーステータス / ヘルスサービス / バッテリーノート追加	1.2
2021/7/9	LEDステータスのチェック追加	1.3

## はじめに

### 本マニュアルについて

ユニテック製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

このマニュアルでは、製品のインストール、操作、および保守の方法について説明しています。

この出版物のいかなる部分も、製造元からの書面による許可なしに、いかなる形式でも、またはコピー、記録、情報の保存および検索システムなどの電気的または機械的手段によって複製または使用することはできません。このマニュアルの内容は、予告なしに変更される場合があります。

## 規制の順守について

### FCC 警告について

このデバイスは試験済みであり、FCC規則のパート15に準拠したクラスBデジタルデバイスの制限に準拠していることが確認済みです。これらの制限は、住宅設備での有害な干渉に対する合理的な保護を提供するように設計されています。この機器は、無線周波数エネルギーを生成、使用、および放射する可能性があり、指示に従って設置および使用しない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置で干渉が発生しないという保証はありません。この機器がラジオやテレビの受信に有害な干渉を引き起こす場合は、機器の電源をオフにしてか

## HT730 ユーザーマニュアル

らオンにすることで判断できます。ユーザーは、次の1つ以上の方法で干渉を修正することをお勧めします：

- 受信アンテナの向きを変えるか配置を変えます。
- 機器と受信機の間の間隔を広げます。
- 受信機が接続されているものとは別の回路のコンセントに機器を接続します。
- 販売店または経験豊富なラジオ/テレビ技術者に相談してください。

1. この送信機は、他のアンテナまたは送信機と同じ場所に配置したり、一緒に操作したりしないでください。
2. このデバイスは、コントロールされていない環境に対して定められたFCC RF放射線被曝制限に準拠しています。 FCC RF被曝要件への準拠を維持するために、送信中に送信アンテナに直接接触しないようにしてください。
3. 製造元によって明示的に承認されていない、このデバイスに加えられた変更または改造（アンテナを含む）は、機器を作成するユーザーの権限を無効にする場合があります。

## FCC ラベルについて

このデバイスは、FCC規則のパート15に準拠しています。操作は、次の2つの条件に従います：

1. このデバイスは有害な干渉を引き起こすことはないでしょう。
2. このデバイスは、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信した干渉を受け入れる必要があります。

## RF 放射被爆について

動作中の身体への接触については、このデバイスは試験済みであり、金属を含まず、ハンドセットを身体から1.0 cm以上離すアクセサリーと一緒に使用すると、FCC RF曝露ガイドラインに適合します。

他のアクセサリーを使用すると、FCC RF曝露ガイドラインへの準拠が保証されない場合があります。

## 欧州の適合について

unitech Electronics co., Ltd. は、ユニテック製品がRED 2014/53/EU指令の必須要件およびその他すべての規定に準拠していることをここに宣言いたします。

適合宣言は、次のURLからダウンロードすることができます：

<https://portal.unitech.eu/public/Safetyregulatorystatement>

## CE RF 曝露コンプライアンス

身体に装着した操作の場合、このデバイスは試験済みであり、ICNIRPガイドラインおよび欧州規格EN 62209-2に適合しており、専用のアクセサリーで使用することができます。SARは、このデバイスのすべての周波数帯域で認定された最高の出力電力レベルで送信しながら、身体から0.5cmの間隔でこのデバイスを使用して測定されました。金属を含む他のアクセサリーを使用すると、ICNIRP曝露ガイドラインへの準拠が保証されない場合があります。

## CE マークについて



## RoHS について



このデバイスは、電気および電子機器で使用される危険物の最大濃度制限を規定する、RoHS (Restriction Of Hazardous Substances) 欧州連合の規制に準拠しています。

## Waste electrical and electronic equipment (WEEE)



ユニテックは、電子廃棄物処理に関する  
2012/19/EUを満たすためのポリシーとプロセス  
を設定しました。

ユニテックから直接またはユニテックの再販業者を通じて購入した製品の電子廃棄物処理の詳細については、最寄りのサプライヤーに問い合わせるか、次のURLにアクセスしてください:

<https://portal.unitech.eu/public/WEEE>

## VCCIについて

本デバイスは、VCCIクラスBに適合しています。クラスB機器は、クラスB許容値を満足する機器です。クラスB機器は、主に住宅環境内の使用を目的とする機器であり、放送サービスの適切な保護を提供することを意図しています。

## 工事設計認証について

本デバイスは、以下の無線工事設計認証および誘導式読み書き通信設備の型式指定を取得しています。

IEEE 802.11 a/b/g/n/ac およびBluetooth、2.4GHz および5GHz  
13.56MHz NFC

## Taiwan NCC Warning Statement

### 低功率電波輻射性電機管理辦法

第十二條：經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。

第十四條：低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。

前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。

低功率射頻電機需忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

SAR標準值2.0W/KG, 送測產品實測值為: 0.395 (W/KG)

#### 注意事項:

1. 使用過度恐傷害視力。
2. 使用30分鐘請休息10分鐘；未滿2歲幼兒不看螢幕，2歲以上每天看螢幕不要超過1小時。
3. 減少電磁波影響，請妥適使用。
4. 因應各地區/國家開放頻道不同，請依據當地主管機關與電信業者實際公告資訊為主，如服務細則有所變更，請自行洽詢電信業者，恕不另通知。
5. 無線資訊傳輸設備避免影響附近雷達系統之操作

#### Note:

Within the 5.25-5.35 GHz band, U-NII devices will be restricted to indoor operations to reduce any potential for harmful interference to co-channel MSS operations.

## レーザーについての情報

---

ユニテック製品は、DHHS/CDRH21CFRサブチャプターJの要件およびIEC60825-1の要件に準拠することが米国で認定されています。

クラスIIおよびクラス2製品は、危険とは見なされません。ユニテック製品には、放射が上記の規制に定められた上限を超えない可視レーザーダイオード（VLD）が内部に含まれています。スキャナーは、通常の操作、ユーザーのメンテナンス、または所定のサービス操作中に有害なレーザー光に人がアクセスしないように設計されています。

ユニテック製品のオプションのレーザースキャナーモジュール用にDHHS/IECが要求するレーザー安全警告ラベルは、ユニットの背面にあるメモリコンパートメントカバーにあります。

\*レーザー情報は、レーザーコンポーネントを備えた製品にのみ適用されます。

**注意!**

ここで指定されている以外の制御または調整または手順で実行すると、危険なレーザー光が発生する可能性があります。双眼鏡、顕微鏡、拡大鏡などの光学機器をスキャナーと一緒に使用すると、目の損傷が増加します。これには、ユーザーが着用する眼鏡は含まれません。

## LED の情報

---

ユニテック製品には、通常の操作、ユーザーのメンテナンス、または所定のサービス操作中に輝度が人の目に害を及ぼさないLEDインジケータまたはLEDリングが含まれています。

\* LED情報は、LEDコンポーネントを備えた製品にのみ適用されます。

## バッテリーについての注意

1. 最適なパフォーマンスを保証するために、充電式バッテリーは毎年、または500回の充電サイクルが完了した後に交換することをお勧めいたします。バッテリーが1年経過後または500回の充電サイクル後に膨らんだり膨張したりするのは普通です。損傷はありませんが、再度使用することはできません。お使いの地域の安全なバッテリー廃棄手順に従って廃棄する必要があります。
2. バッテリーの性能が20%以上低下した場合、バッテリーはまもなくライフサイクルが終わります。 使用を中止し、バッテリーを適切に廃棄してください。
3. バッテリーの持続時間は、バッテリーの種類とデバイスの使用方法によって異なります。次の手順を実行して、バッテリーの寿命を延ばします：
  - バッテリーに余分な負担がかかるため、バッテリーを完全に充電しないでください。頻繁に何度も部分的な充電を行うことは、完全に充電されるよりも優れています。部分的に充電されたバッテリーを充電しても、ユニットに害はありません。
  - 暑い日など、ドアを閉めた車内や直射日光の当たる場所などに、バッテリーパックや機器を高温の状態で長時間放置しないでください。高温状態になると、バッテリーが安全な使用に対してダメージを受けます。バッテリーを搭載したデバイスを許容可能な動作温度内に置いて下さい（詳細については、"仕様"のセクションを参照してください）。

最適なバッテリー性能を保証するために、通常、充電式バッテリーは1から2年ごと、または500回の充電サイクル後に交換することをお勧めします。この注意に従わず、バッテリーを連続して使い続けると、重大な結果につながる可能性があります。

- バッテリーを充電せずに長時間放置しないでください。バッテリーが消耗し、頻繁に充電するとバッテリーの寿命が半分以下になります。
4. バッテリーを過充電または過少充電しないことにより、バッテリーの寿命を延ばします。
5. バッテリーを充電せずに長期間放置しないでください。ユニテックは安全の対策を行っていますが、バッテリーパックの形状が変化し始める場合があります。その場合は、すぐに使用を中止してください。適切な電源アダプターを使用してバッテリーを充電しているかどうかを確認するか、サービスにお問い合わせください。
6. 長時間アイドル状態で使用して、バッテリーが熱くなり始めた後、バッテリーの充電ができない場合は、充電をやめてください。動作しなくなった可能性があります。
7. ユニテック製の標準バッテリーのみを使用してください。サードパーティのバッテリーを使用すると、製品が損傷する可能性があります。これにより損傷が発生した場合、ユニテックの保証の対象外となりますのでご注意ください。

**注意!**

- バッテリーを誤ったものに交換した場合、爆発の危険性があります。
- 使用済みバッテリーは、地方自治体の指示に従って廃棄してください。

## バッテリー充電についての注意

バッテリーパックの充電中は温度を考慮することが重要です。充電は、通常の室温または少し涼しい環境が最も効率的です。バッテリーは0°Cから40°Cの規定範囲内で充電しなければなりません。指定された範囲外でバッテリーを充電すると、バッテリーがダメージを受け、寿命が短くなる可能性があります。

**注意!** 0°C未満の温度でバッテリーを充電しないでください。これにより、バッテリーが不安定で危険になります。安全な充電温度範囲を確保するために、充電器にはバッテリー温度検出装置を使用してください。

**注意!** ユニットが正しく機能するように、すべてのコネクタから、ほこり、グリース、泥、水などの内部にある汚染物質を取り除いてください。そうしないと、ユニットが通信できなくなったり、短絡したり、過熱したりする可能性があります。

**注意!** コネクタが破損している場合、短絡の原因とならないように、ユニットを使用する前にコネクタが完全に修理されていることを確認してください。

## 保存と安全についての注意

充電されたバッテリーは数ヶ月間使用されずに放置される場合がありますが、内部抵抗により容量が消耗することがあります。この場合、使用前に充電する必要があります。バッテリーは-20°Cから60°Cの間の温度で保管できますが、高温になると急速に消耗する可能性があります。バッテリーは室温で保管することをお勧めします。

\*上記のメッセージは、取り外し可能なバッテリーの使用にのみ適用されます。

取り外し不可能なバッテリーのある製品/バッテリーのない製品については、各製品の仕様を参照してください。

## 製品の操作と保管についての注意

ユニテック製品には、適用される動作および保管温度条件があります。故障、損傷、誤動作を避けるために、推奨する温度条件の制限に従ってください。

\*適用される温度条件については、各製品の仕様をご参照ください。

## アダプターについての注意

---

1. 充電用していないユニテック製品を接続している時は、電源アダプターをコンセントに差したままにしないでください。
2. バッテリーが完全に充電されたら、電源アダプターを取り外してください。
3. ユニテック製品に付属の電源アダプターは、屋外での使用を目的としたものではありません。水や雨、または非常に湿度の高い環境にさらされたアダプターは、アダプターと製品の両方に損傷を与える可能性があります。
4. ユニテック製品の充電には、同梱の電源アダプターまたは同じ仕様のアダプターのみを使用してください。間違った電源アダプターを使用すると、ユニテック製品が損傷する可能性があります。

\*上記のメッセージは、アダプターに接続されている製品にのみ適用されます。

アダプターを使用しない製品については、各製品の仕様を参照してください。

## 聴覚障害の警告

聴覚障害の可能性を防ぐために、大音量で長時間聴かないでください。



Figure 1 – Warning label (IEC 60417-6044)

## ワールドワイドサポート

ユニテックの専門サポートチームは、質問にすばやく回答したり、技術関連の問題を支援したりすることができます。機器に問題が発生した場合は、最寄りのユニテック地域サービス担当者にお問い合わせください。

完全な連絡先情報については、以下のWebサイトにアクセスしてください:

<b>台北, 台湾 - 本社</b>	<b>ヨーロッパ</b>
<b>Tel:</b> +886-2-89121122 <b>E-mail:</b> info@hq.ute.com <b>Address:</b> 5F, No. 136, Lane 235, Baoqiao Road, Xindian District, New Taipei City 231, Taiwan (R.O.C.) <b>Website:</b> <a href="http://www.ute.com">http://www.ute.com</a>	<b>Tel:</b> +31-13-4609292 <b>E-mail:</b> info@eu.ute.com <b>Address:</b> Kapitein Hatterasstraat 19, 5015 BB, Tilburg, the Netherlands <b>Website:</b> <a href="http://eu.ute.com">http://eu.ute.com</a>
<b>中国</b>	<b>日本</b>
<b>Tel:</b> +86-59-2310-9966 <b>E-mail:</b> info@cn.ute.com <b>Address:</b> Room401C, 4F, RIHUA International Mansion, Xinfeng 3nd Road, Huoju Hi-tech District, Xiamen, Fujian , China <b>Website:</b> <a href="http://cn.ute.com">http://cn.ute.com</a>	<b>Tel:</b> +81-3-35232766 <b>E-mail:</b> info@jp.ute.com <b>Address:</b> 140-0033 東京都中央区新川 1-5-19 茅場町長岡ビル, Japan <b>Website:</b> <a href="http://jp.ute.com">http://jp.ute.com</a>
<b>アジアパシフィック / 中東</b>	<b>ラテンアメリカ</b>
<b>Tel:</b> +886-2-27911556 <b>E-mail:</b> info@apac.ute.com info@india.ute.com info@mideast.ute.com <b>Address:</b> 4F., No. 236, ShinHu 2nd Rd., NeiHu Chiu, 114, Taipei,Taiwan <b>Website:</b> <a href="http://apac.ute.com/">http://apac.ute.com/</a> <a href="http://mideast.ute.com">http://mideast.ute.com</a>	<b>Tel:</b> +52-55-5171-0528 <b>E-mail:</b> info@latin.ute.com <b>Address:</b> 17171 Park Row, Suite 210 Houston, TX 77084USA (Rep.) <b>Website:</b> <a href="http://latin.ute.com">http://latin.ute.com</a>
<b>北米</b>	<b>Webサイト: 以下のQRコードをスキャンします</b>
<b>Tel:</b> +1-714-8916400 <b>E-mail:</b> info@us.ute.com / info@can.ute.com <b>Address:</b> 6182 Katella Ave, Cypress, CA 90630, <b>Website:</b> USA <a href="http://us.ute.com">http://us.ute.com</a>	

## 保証について

---

通常の使用において故障が発生した場合は、ユニテックの限定保証の対象となります。

保証期間は国によって異なります。購入した製品の実際の保証期間については、代理店またはユニテックの最寄りのオフィスにお問い合わせください。

機器の改造、不適切な設置または使用、事故または意図的な損傷、またはユーザーによる部品の不適切な設置または交換があった場合、保証は無効になります。

## 目 次

<b>はじめに .....</b>	<b>iii</b>
規制の順守について .....	iii
VCCIについて .....	vii
工事設計認証について .....	vii
レーザーについての情報 .....	ix
LED の情報 .....	x
バッテリーについての注意 .....	xi
アダプターについての注意 .....	xv
聴覚障害の警告 .....	xvi
ワールドワイドサポート .....	xvii
保証について .....	xviii
<b>第1章 – 概要 .....</b>	<b>1</b>
1.1 パッケージ .....	1
1.2 外観 .....	2
1.3 仕様 .....	3
1.4 はじめに .....	6
1.4.1 バッテリーカバーの取り付け/取り外し .....	6
1.4.2 バッテリーの充電 .....	8

1.4.3 初めてターミナルの電源を入れる .....	9
1.4.4 LEDステータスのチェック .....	9
1.4.5 Micro SD/ Nano SIM カードの使い方 .....	10
1.4.6 バッテリーステータス .....	13
1.4.7 バッテリー情報ヘルスサービス .....	14
1.4.8 ダークテーマを有効にする方法 .....	15
1.4.9 ナイトライトを有効にする方法 .....	16
1.5 キーパッド .....	17
1.5.1 キーパッドコンビネーションの使用方法 .....	19
<b>第2章 - インストールと操作 .....</b>	<b>22</b>
2.1 バーコード設定 .....	22
2.1.1 設定 .....	23
2.1.2 バーコードスキャン .....	24
2.2 HF 設定 .....	26
2.3 WWAN 設定 <small>注: 現在、日本向けにはサポートされていません。</small> .....	28
2.3.1 モバイルネットワーク設定 .....	28
2.4 WLAN 設定 .....	30
2.5.1 WLAN の詳細設定 .....	32
2.6 PAN 設定 .....	35
2.7 GPS 設定 .....	36
2.8 PC 設定 .....	37
2.9 カメラ設定 .....	38
2.9.1 カメラ設定 .....	38

2.9.2 スクリーンモード設定 .....	39
2.9.3 カメラフィルター効果 .....	39
2.9.4 設定 .....	40
2.9.5 ビデオ録画 .....	41
2.10 ハードウェアリセットの実行 .....	42
2.11 工場出荷にデータをリセットする .....	43
2.12 キーのリマップ .....	45
2.12.1 キーのリマップ .....	45
1.12.2 リマップ構成ファイルのエクスポート / インポート .....	46
2.13 スクリーンの分割 .....	48
2.14 ネットワークタイムプロトコル (NTP) サーバー .....	50
2.15 バッテリースワップ .....	52
<b>第3 – アプリケーションの概要 .....</b>	<b>53</b>
3.1 USS (unitech scan service) .....	53
3.1.1 スキャンの方法 .....	54
3.1.2 マルチデコードスキャンモード .....	55
3.1.3 ピックリストモード .....	56
3.1.4 USSについての詳細な情報 .....	56
3.2 ファイルマネージャ .....	57
3.3 ソフトウェアアップデート .....	58
3.4 StageGO .....	59
3.5 MoboLink .....	61
3.5.1 MoboLinkの詳細 .....	62



## 第1章 – 概要

### 1.1 パッケージ

---

以下の内容がHT730の梱包箱に入っていることを確認してください。  
足りないものや破損しているものがある場合は、ご購入の代理店または  
ユニテック・ジャパンの担当者にお問い合わせください。

#### 基本パッケージの内容

- HT730
- バッテリー
- ハンドストラップ
- クイックスタートガイド
- 保証書・ユーザー登録カード

#### 別売アクセサリー

- ターミナル用電源アダプター
- クレードル + クレードル用アダプター
- 1スロットターミナル・バッテリー充電クレードル
- 1スロット Ethernet ・バッテリー充電クレードル
- 1スロット USB ・バッテリー充電クレードル
- ガラススクリーンプロテクター
- USB タイプ C ケーブル

## 1.2 外観



①	スキャナウンドー	⑥	受話器
②	13MP カメラ & LED フラッシュライト	⑦	ポゴピン
③	LED インジケータ	⑧	USB タイプ C ポート
④	スキャナトリガキー	⑨	バッテリーリリースラッチ
⑤	キーパッド	⑩	バッテリーカバー

## 1.3 仕様

システム機能	
<b>CPU</b>	オクタコア 2.3 GHz, Qualcomm 720G (SM7125)
<b>メモリ</b>	3 GB RAM 32 GB Flash
<b>拡張スロット</b>	Micro SD/TF x 1 (最大 128 GB)
<b>OS</b>	Android™ 10 with GMS & Android Enterprise (Android は Google LLC の商標です。)
<b>言語サポート</b>	日本語, 英語, 簡体中国語, 繁体中国語, スペイン語, ドイツ語, フランス語等を含む多言語
ディスプレイ	
4" TFT-LCD WVGA (480x800) カラースクリーン (400 ニット)	
タッチパネル	
超高感度容量型タッチスクリーン, 手袋着用および水濡れ対応	
キーパッド	
数字およびファンクションまたは数字キーパッド バックライト付きハードシリコンキーパッド	
インジケーター	
LED, スピーカー, バイブレーター	
バーコードスキヤナ	
<b>2D</b>	N6703 EX30(ロングレンジ)
オーディオ	
スピーカー (8 オーム/ 2W 出力), 受話器 (32 オーム), マイクとヘッドセットインターフェース (タイプC コネクタに接続)	

<b>認証</b>	
CE, RED, FCC, NCC, VCCI, TELEC, CCC, SRRC	
<b>I/O インターフェース</b>	
<b>USB</b>	USB タイプC USB OTGサポート
<b>POGO ピン</b>	カスタム IO コネクタ (USB ホストを含む)
<b>SIM スロット</b>	Nano-SIMx 2
<b>通信</b>	
<b>カメラ</b>	13 MP 背面、フラッシュライト
<b>Bluetooth®</b>	Bluetooth® 5.0
<b>WLAN</b>	802.11 a/b/g/n/ac/ax (デュアル, MIMO 2X2 サポート)
<b>WWAN</b>  注: 日本国内向けはサポートしていません	LTE アドバンストサポート CAT4まで LTE (FDD) – バンド 1, 2, 3, 4, 5, 7, 8, 17, 20, 28 LTE (TDD) – バンド 38, 39, 40, 41 UMTS/HSPA+ (3G) – バンド 1, 2, 5, 8 GSM/GPRS/EDGE クワッドバンド (850/900/1800/1900 MHz)
<b>GPS</b>	GPS, GLONASS, Galileo, BeiDou
<b>RFID</b>	
<b>UHF</b>  (オプション)	周波数 : 916.8~920.8MHz プロトコル : EPC global Class 1 Gen 2 ISO 18000-6C/6B アンテナ利得n : 3dbi 出力電力 : 1-30dbm 調整可能 読み取り距離 : 6~8 メートル
<b>HF</b>	周波数 13.56Mhz ISO14443A/B, ISO15693 標準, NFC, MIFARE, Felica

電源	
標準バッテリー	3.7V 7000mAh
バッテリーのホットスワップ	アプリケーションを1分間保持
外観	
重量	395g (バッテリーを含む)
寸法	195 mm x 72 mm x 34 mm
環境仕様	
動作温度範囲	-20°C から 50°C
保存温度範囲	-30°C から 60°C
充電温度範囲	0°C から 45°C
相対湿度	5% ~ 95% (結露ないこと)
落下テスト	1.8m 2.4m (バンパー付き)
ESD	+/-8KV 接触放電, +/-15KV エアー放電
防塵・防水	IP65 / IP67

**注意:** 本ターミナルは、5,150~5,350MHzの周波数範囲で動作している場合、屋内での使用にのみ制限されます。

	AT	BE	BG	HR	CY	CZ	DK
	EE	FI	FR	DE	EL	HU	IE
	IT	LV	LT	LU	MT	NL	PL
	PT	RO	SK	SI	ES	SE	UK
	IS	LI	NO	CH	TR		

## 1.4 はじめに

### 1.4.1 バッテリーカバーの取り付け/取り外し

#### ■ バッテリーパックとバッテリーカバーのインストール

1. バッテリーパックをスライドさせて挿入し、バッテリーの接点がバッテリーコンパートメントの接点と揃っていることを確認します。



2. バッテリーリリースラッチがロック解除位置にあることを確認します。



バッテリーカバーを下から上に45度（45°）まで挿入します。

バッテリーカバーを押し下げて所定の位置に固定してから、バッテリーリリースラッチをスライドさせてロック位置にします。



■ バッテリーカバーとバッテリーの取り外し

1. バッテリーリリースラッチが解除位置にあることを確認します。



2. 2つのくぼみからバッテリーカバーをつかみ、ゆっくりと持ち上げてバッテリーカバーを取り外します



3. バッテリーコンパートメントのプルタブを引いて、バッテリーを取り外します。

カバーを閉じるときは、プルタブがバッテリーコンパートメントの内側にあることを確認してください。



**警告!**

バッテリーの取り扱いを誤ると、火災や火傷の危険があります。バッテリーパックを分解したり、押しつぶしたり、穴を開けたり、外部接点を短くしたり、火や水に投棄したりしないでください。バッテリーを開けたり、修理したりしないでください。お住まいの地域のリサイクルガイドラインに従って、使用済みバッテリーを廃棄してください。

**注意:**

バッテリーを取り付けた後、バッテリーカバーがしっかりと閉じていることを確認してください。

## 1.4.2 バッテリーの充電

初めてターミナルを使用する場合は、約24時間充電する必要があります。通常の使用では、USBタイプCケーブルでターミナルを充電することができます。クレードルでターミナルをフル充電するには、約4時間かかります。

タイプC USBケーブルをHT730のUSBポートに接続し、USBケーブルのもう一方の端をAC電源アダプターに接続します。次に、ACアダプターをコンセントに差し込みます。ユニテックのUSBタイプCケーブルとAC電源アダプターを使用してターミナルを充電することを強くお勧めいたします。

HT730の充電LEDインジケータは、充電状態になると赤に変わります。バッテリーが完全に充電されると、緑色のライトが点灯します。



## 1.4.3 初めてターミナルの電源を入れる

初めて使用する前に、HT730を完全に充電することをお勧めします。これで、ターミナルを起動して、言語、WLAN設定、および日付と時刻を設定することができます。

### 電源ボタン

ターミナルの電源ボタンを押して、電源を入れます。



## 1.4.4 LEDステータスのチェック

	LED	説明
ターミナル	赤色点灯	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ バッテリー充電中</li> <li>■ 電源オン時に点滅している場合、バッテリー残量が少ないことを示します（15%未満）。</li> <li>■ バッテリー充電器が接続されているときに、バッテリーが取り付けられていないか、正しく取り付けられていない場合点滅します。</li> </ul>
	緑色点灯	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ バッテリーが完全に充電された</li> <li>■ バーコードの読み取り成功</li> </ul>
	青色点灯	メッセージ
LED 点灯なし(赤と緑) は、バッテリーがないことを示します。		

### バッテリーステータスのチェック

通常の使用中にバッテリーレベルが低下すると、ターミナル画面にステータスアイコンが表示され、バッテリーの状態が低いか非常に低いことを示します。どちらの場合も、データをバックアップしてから、できるだけ早くターミナルを充電してください。

## 1.4.5 Micro SD/ Nano SIM カードの使い方

HT730には、バッテリーコンパートメント内に1つのmicroSDと2つのnanoSIMカードスロットがあります。

**注意:** microSDカードやnanoSIMカードを抜き差しする前に、ターミナルの電源を切ってください。

### Micro SD/ Nano SIM カードの挿入

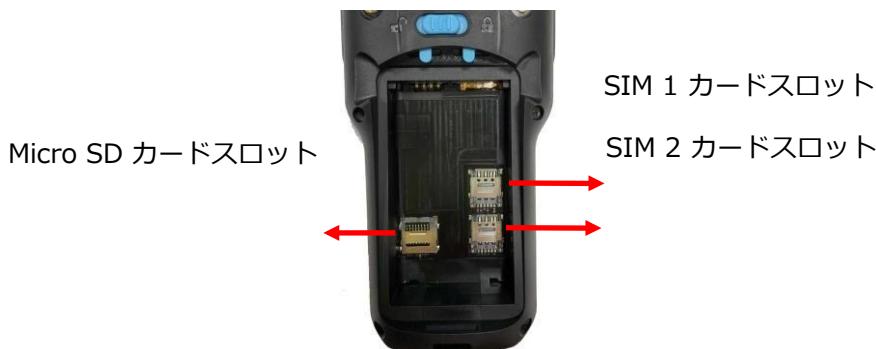
1. バッテリーリリースラッチがロック解除位置にあることを確認します。



2. 2つのくぼみからバッテリーカバーをつかみ、ゆっくりと上に持ち上げて取り外します。プルタブを引いてバッテリーを取り外します。



- 3.



#### SIM 1 および 2 カードスロット

SIMカードホルダーを押し下げてロックを解除し、カードホルダーを持ち上げてSIMカードを挿入します。カードホルダーを閉じ、上にスライドさせてロック位置にします。正しくインストールされていることを確認してください。



#### MicroSD カードスロット

MicroSDカードホルダーを押し上げてロックを解除し、カードホルダーを持ち上げてMicroSDカードを挿入します。カードホルダーを閉じ、下にスライドさせてロック位置にします。正しくインストールされていることを確認してください。

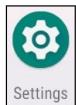


3. バッテリーバックとバッテリーカバーを元に戻し、カバーをロックします。

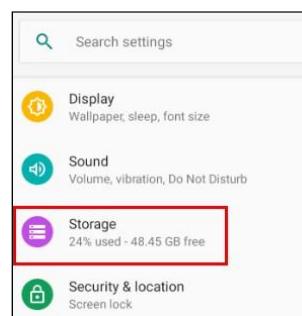
バッテリーカバーがしっかりと閉まっていることを確認してください。

## HT730 ストレージのチェック

設定

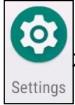


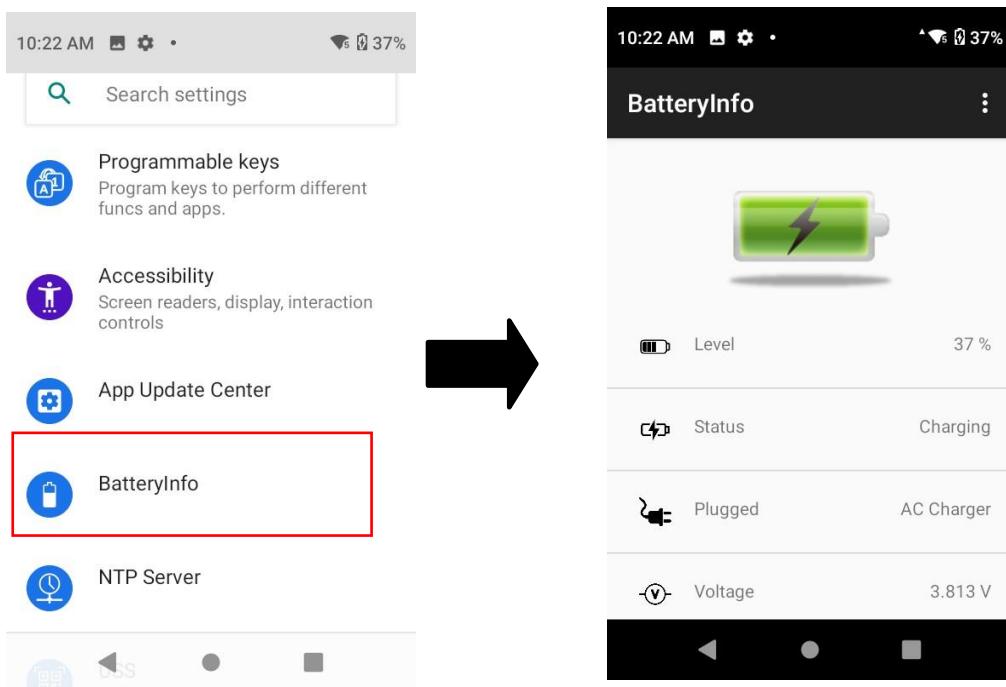
に進み、**Storage** をタップしてHT730のストレージをチェックします。



## 1.4.6 バッテリーステータス

HT730は、ユーザーがバッテリーの状態や履歴ビューを確認したり、ユーザー設定をセットしたりするためのバッテリー情報を提供します。

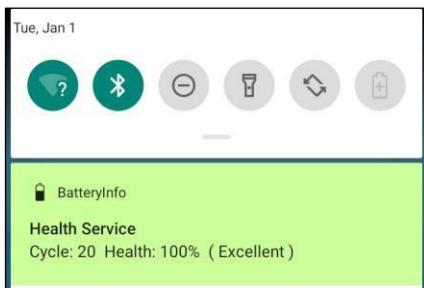
1. メイン画面で、画面を下から上にスクロールしてAPPSに進み、"設定"  をタップしてから、"BatteryInfo"をタップします。
2. **BatteryInfo** は、バッテリー使用の詳細を示します



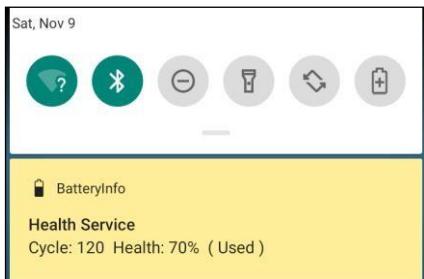
## 1.4.7 バッテリー情報ヘルスサービス

BatteryInfoヘルスサービス情報は、HT730ロック画面と通知バーの両方に表示されます。

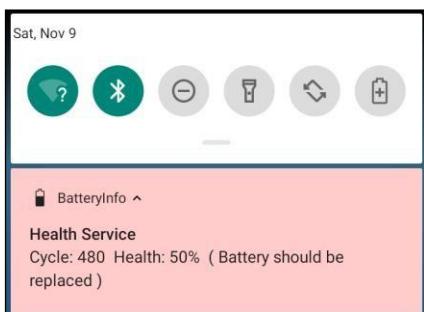
- バッテリーヘルスが80%を超える場合:



- バッテリーヘルスが60%を超える場合:



- バッテリーヘルスが60%未満の場合: (バッテリーの交換が必要)

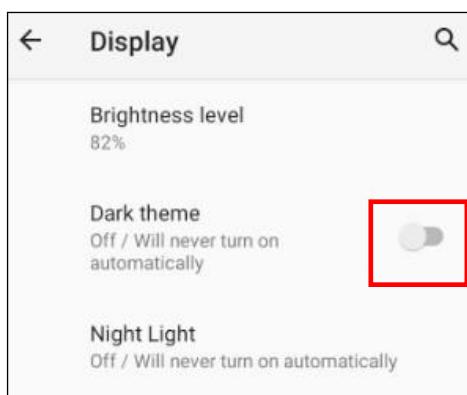


注：バッテリーを長期間保管すると、バッテリーの正常性が低下する可能性があります。バッテリーの充電と放電を数回繰り返して、バッテリーの状態が安定していることを確認してください。それでもバッテリーの状態が60%未満の場合は、バッテリーを交換する必要があります。

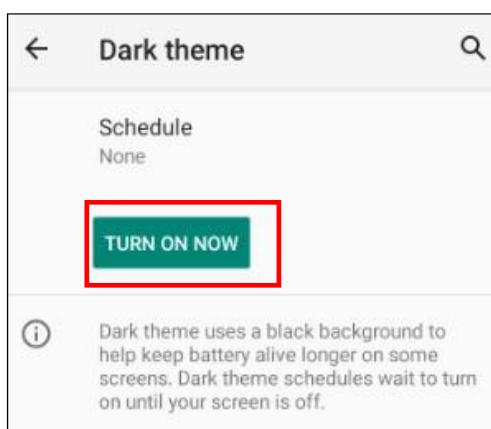
## 1.4.8 ダークテーマを有効にする方法

ダークモードは、アプリまたはオペレーティングシステムのデスクトップ全体をダークテーマに切り替えることができる機能です。

1. メイン画面で、画面を下から上にスクロールしてAPPSに進み、"設定"  をタップしてから "表示" をタップします。
2. **ダークテーマ**をタップするか、右側のボタンをタップしてダークモードを有効にします。

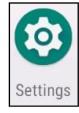


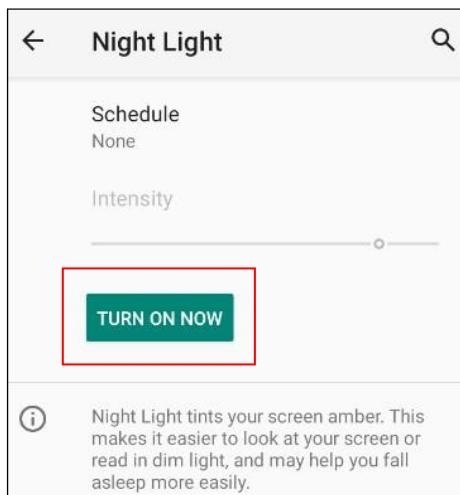
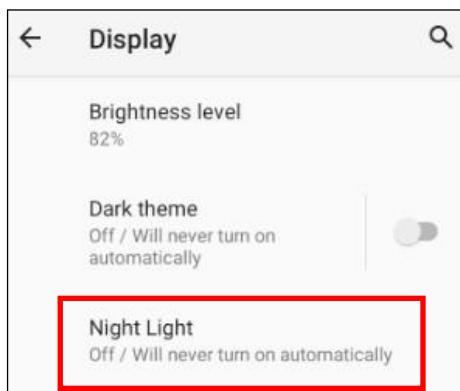
または



## 1.4.9 ナイトライトを有効にする方法

ナイトライトは、目の疲れを軽減するためにナイトライトをアクティブにする機能です。

メイン画面で、画面を下から上にスクロールしてAPPSに進み、"設定"  をタップしてから "表示" をタップします。



## 1.5 キーパッド



キー	説明
	電源キー
	黄色のキーを押して、英字の切り替えにアクセスします。数値モードとアルファベットモードを相互に切り替えます。アイコンがステータスバーに表示されます。
	青いキーを押して、ファンクションキーにアクセスします。数字モードと機能モードを相互に切り替えます。アイコンがステータスバーに表示されます。
P1    F11    F12    P2	プログラマブルキー / 特殊機能キー
	スキャンキー

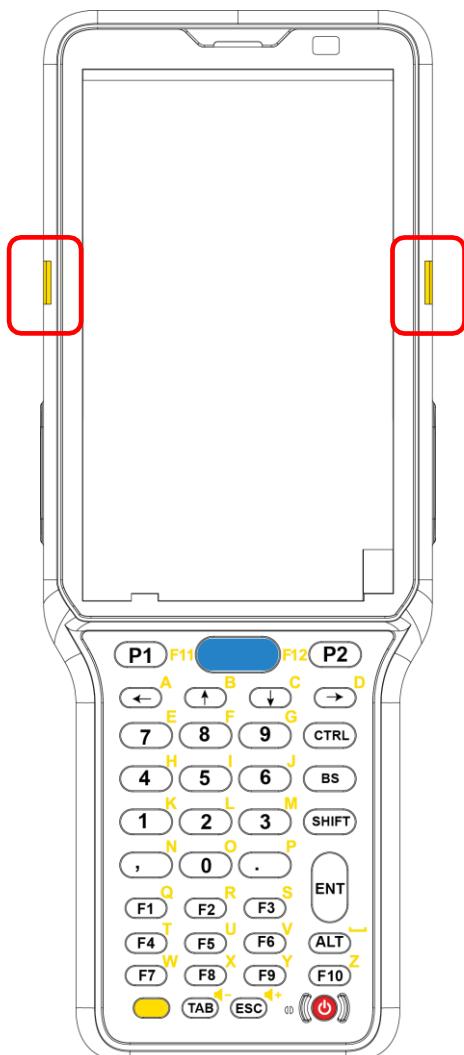
## HT730 ユーザーマニュアル

	あるアイテムから別のアイテムに右、上、下、または左に移動します。
	数値/アルファキー 黄色のアルファキーを押して、代替アルファ文字にアクセスします。 数値入力モードとアルファベット入力モードを切り替えます。
	特殊ファンクションキー
	CTRL キー
	Backspace キー
	SHIFT キー
	Enterキー
	ALT キー
	TABキー
	ESC キー
	ピリオド(ドット) シンボルキー
	コンマシンボルキー

## 1.5.1 キーパッドコンビネーションの使用方法

黄色のキーを押すと、スクリーン上部のステータスバーに記号 **A** が表示されます。次に、次の表を参照して、目的の機能または入力を実行することができます。

アルファモードの場合、LEDは黄色の点灯を示します。



キー	黄色キー + キー
P1	F11
P2	F12
左矢印	A
上矢印	B
下矢印	C
右矢印	D
ESC	◀+
TAB	◀-
ALT	Space
CTRL	CTRL
ENT	ENT
7	E
8	F
9	G
BS	BS
4	H

キー	黄色キー + キー
5	I
6	J
1	K
2	L
3	M
,	N
0	O
.	P
F1	Q
F2	R
F3	S
F4	T
F5	U
F6	V
F7	W
F8	X
F9	Y
F10	Z

## 第2章 – インストールと操作

### 2.1 バーコード設定

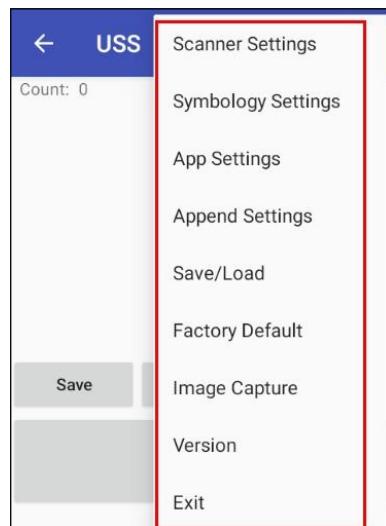
1. メイン画面で、画面を下から上にスクロールしてAPPSに進みます。
2. "設定"  をタップしてから、"USS"（ユニテックスキャンサービス）をタップします。
3. または、通知バーからUSS（ユニテックスキャンサービス）をタップします。



4. これで、ユニテックスキャンサービスアプリケーションに入ります。

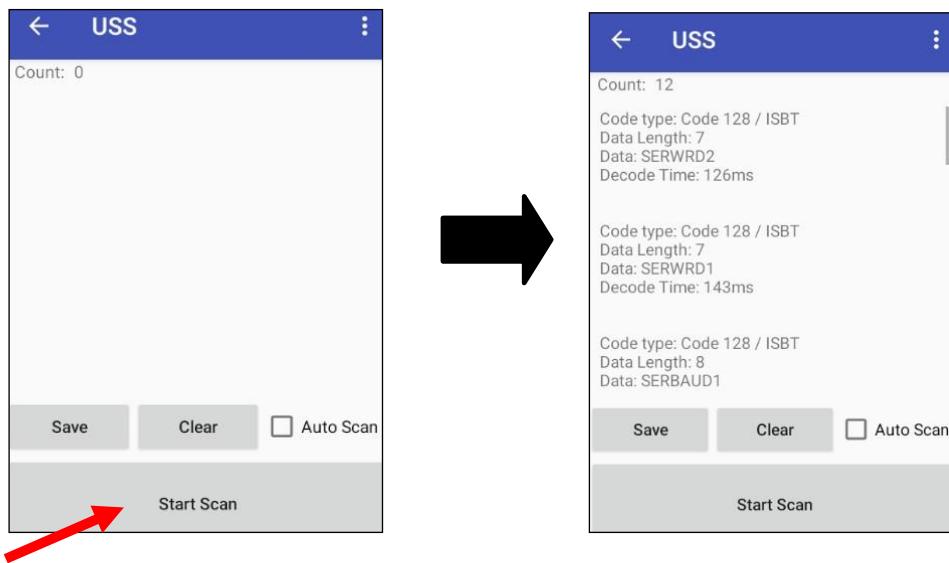
## 2.1.1 設定

- USSのすべての設定を表示するには、スクリーンの  をタップします。

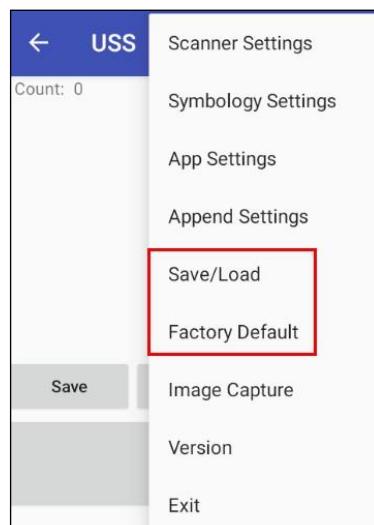


## 2.1.2 バーコードスキャン

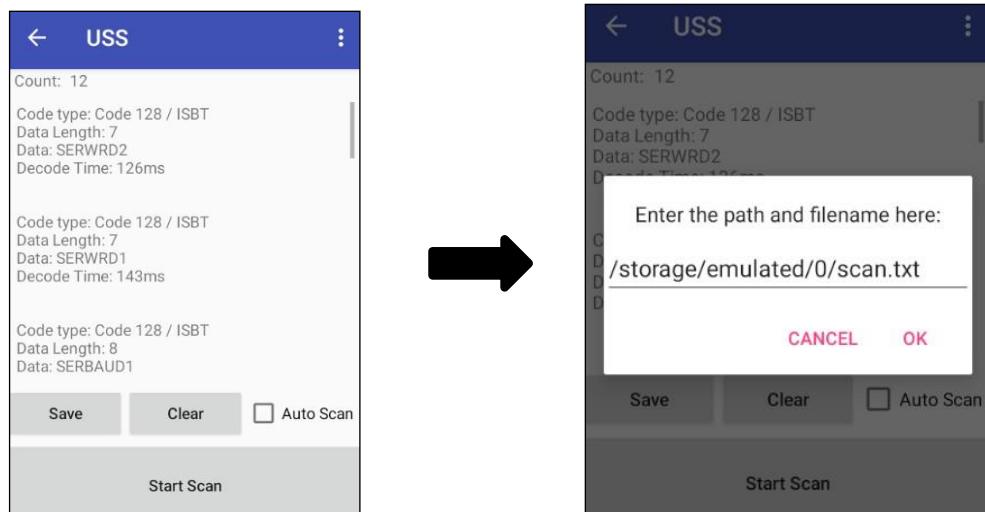
1. バーコードスキャンサービスの準備をするには、"Start Scan"(スキャンの開始)をタップします。



2. Save/Load Settings(設定保存/読み込み)、およびFactory Default(工場出荷標準)の場合、 をタップしてから、Save/Load Settings、およびFactory Defaultをタップします。



3. 設定を保存するには、スクリーンでSave(保存)をタップしてパスを入力し、OKをタップすることもできます。

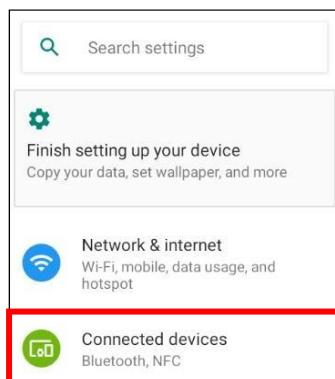


保存されたデータはファイルマネージャに保存されます。 (3.2 [ファイルマネージャ参照](#))

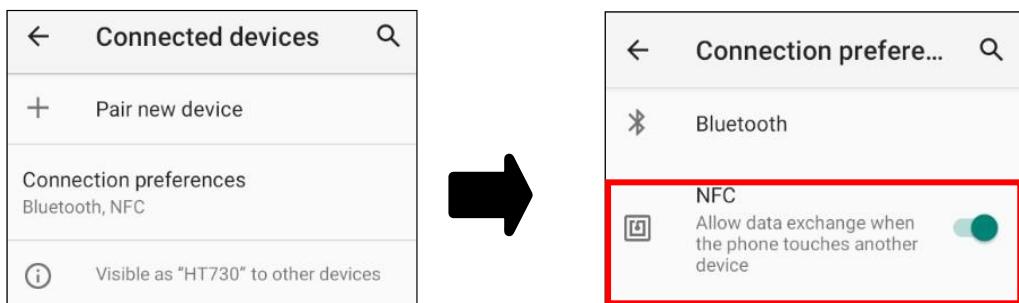


## 2.2 HF 設定

1. メイン画面で、スクリーンを下から上にスクロールしてAPPSに進み、"設定"をタップしてから"接続済みデバイス"をタップします。



2. "接続設定"をタップして、NFCを有効にします。



3. 両方のデバイスのロックが解除され、NFCがオンになっていることを確認します。また、HT730のNFCアンテナエリアと他のデバイスのNFCエリアが互いに接近していることを確認してください。接続が確立されるまで、ターミナルを少し動かします。スクリーンをタップします。

HT730 ユーザマニュアル



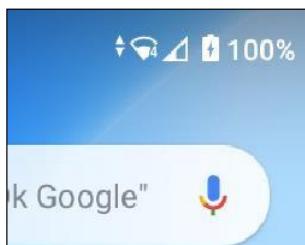
## 2.3 WWAN 設定

注: 現在、日本向けにはサポートされていません。

1. SIMカードを入れるためにターミナルの電源をオフにします。

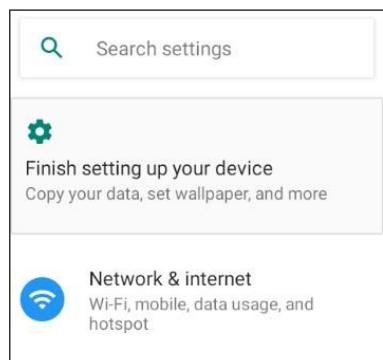
注: • 挿入方法については、[1.4.5 Micro SD/ Nano SIM カードの使用方法](#)を参照して下さい。

2. ターミナルの電源を入れると、スクリーン上部に4G信号が表示されます。

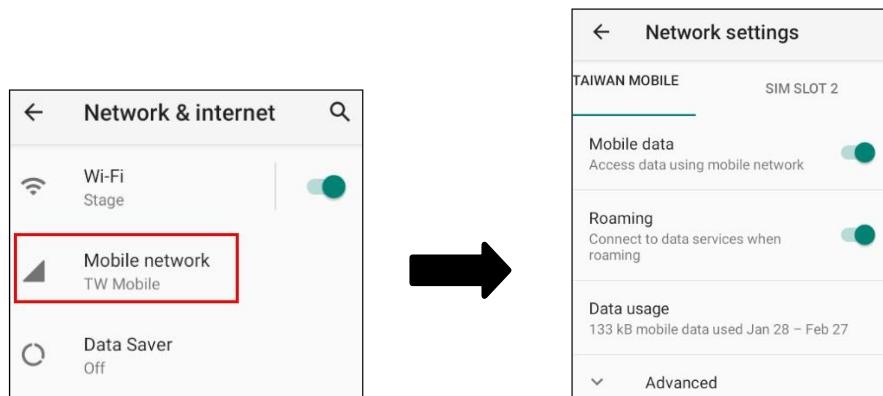


### 2.3.1 モバイルネットワーク設定

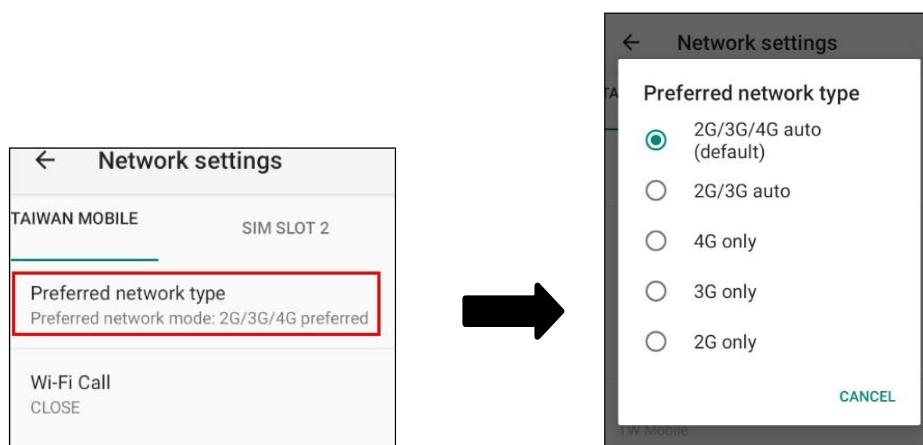
1. メイン画面で、スクリーンを下から上にスクロールしてAPPSに進み、"設定"をタップしてから、"ネットワークとインターネット接続"をタップします。



2. その他のネットワーク設定については、"モバイルネットワーク"をタップします。

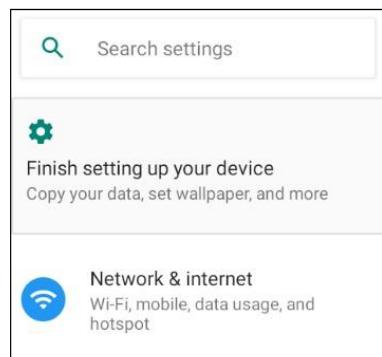


3. 別のネットワークタイプを選択するには、"優先ネットワークタイプ"をタップします。

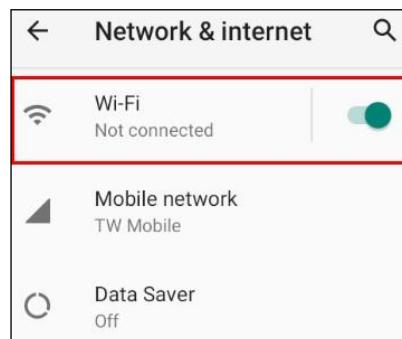


## 2.4 WLAN 設定

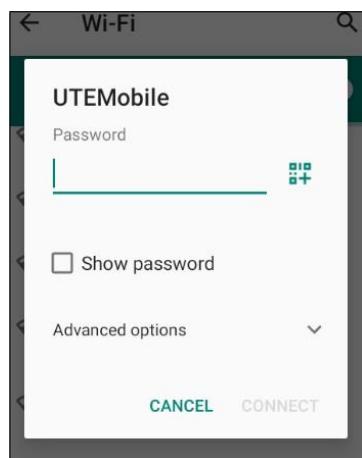
1. メイン画面で、スクリーンを下から上にスクロールしてAPPSに進み、"設定"をタップしてから、"ネットワークとインターネット接続"をタップします。



2. 使用可能なネットワークを確認するには、WLANをオンにします。そして、タップして利用可能なネットワークを選択します。



3. 使用可能なネットワークを選択し、パスワードを入力して"接続"をタップします。



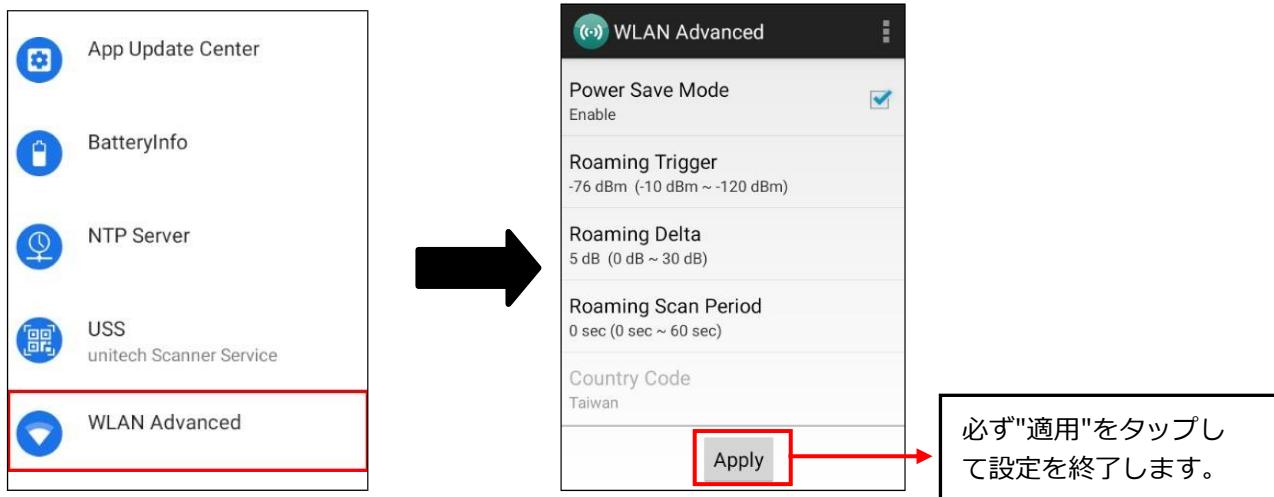
4. 必要なワイヤレスネットワークがリストにない場合は、"+ネットワークの追加" をタップして手動で追加します。
5. 有効にすると、アイコン  がステータスバーに表示されます。

## 2.5.1 WLAN の詳細設定

WLAN 詳細設定は、ターミナルが特にカバレッジの低いエリアにある場合、またはネットワークインフラストラクチャへの接続が失われた場合のローミング動作を強化し、消費電力設定を制御するための省電力モードを提供します。

WLAN 詳細設定は、ユーザーがシームレスなローミングを管理するのに役立ちます。

1. メイン画面で、スクリーンを下から上にスクロールしてAPPSに進み、"設定"をタップしてから、"WLAN詳細設定" をタップします。

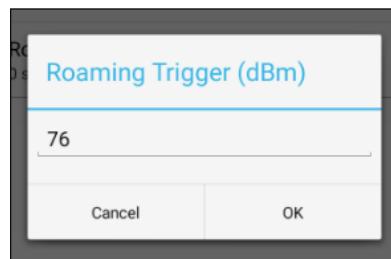


### • 省電力モード

タップして省電力モードを有効にし、WLANモジュールを最適な消費電力設定にセットします。

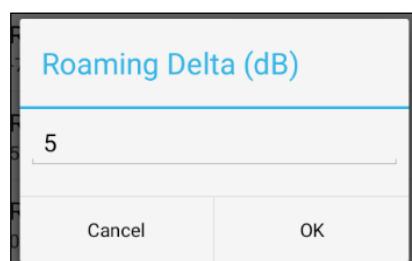
• **ローミングトリガ (デフォルト : -76 dBm, 範囲 : -10 dBm ~ - 120 dBm)**

ローミングトリガは、ユーザーが多くのアクセスポイントをスキャンすることにより、より良い、より強力な信号強度 (dBm単位) を探すのに使われます。信号強度がローミングトリガ値よりも低い場合、ターミナルはより適切なアクセスポイントを探します。



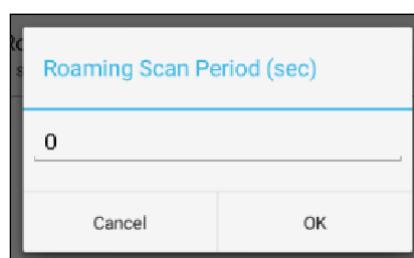
• **ローミングデルタ (デフォルト : 5 dB, 範囲 : 0 dB ~ 30 dB)**

ローミングデルタ値に基づいて、ターミナルはより優れた信号強度のアクセスポイントにローミングします。



• **ローミングスキャン時間 (デフォルト : 0 sec, 範囲 : 0 sec ~ 60 sec)**

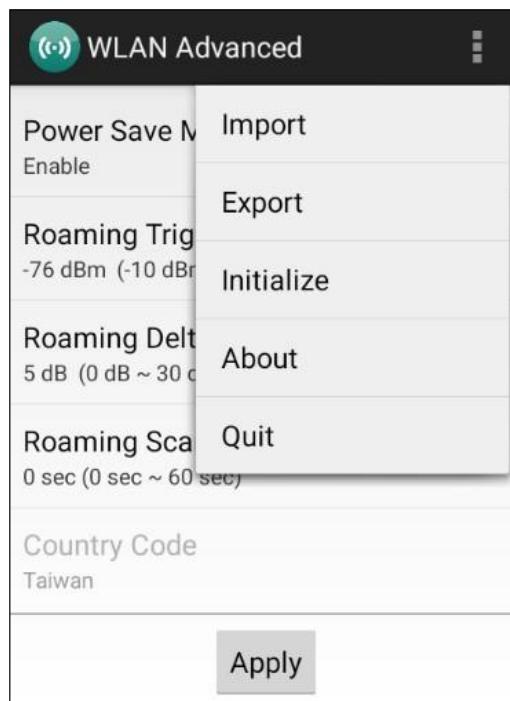
ターミナルは、別のアクセスポイントにローミングする前に、ローミング時間の値に基づいて現在のアクセスポイントに留まります。



## 2.5.1.1 その他のオプション

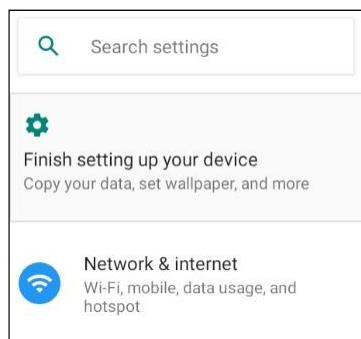
ターミナルから現在のデータをインポート/エクスポートするために他のオプション  をタップします。

**Initialize(初期化)**により、デフォルト設定に復元することができます。

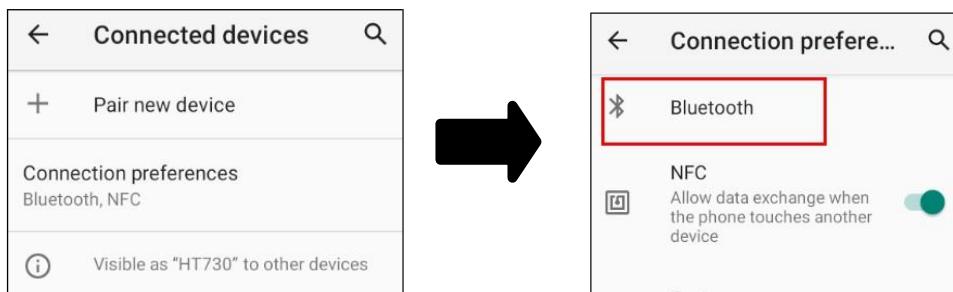


## 2.6 PAN 設定

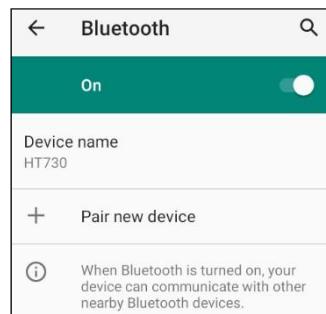
1. メイン画面で、スクリーンを下から上にスクロールしてAPPSに進み、"設定"をタップしてから"接続済みデバイス"をタップします。



2. "接続設定"をタップして、Bluetoothを有効にします。

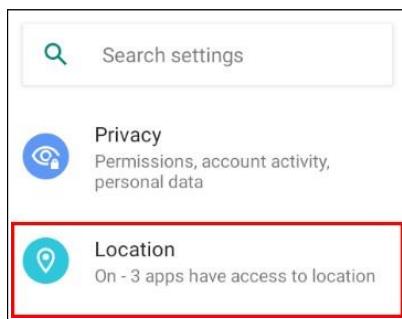


"オン/オフ"をタップして、Bluetooth®を有効/無効にします。  
利用可能なデバイスをペアリングするには、Bluetooth®をオンにして利用可能なデバイスを選択します。

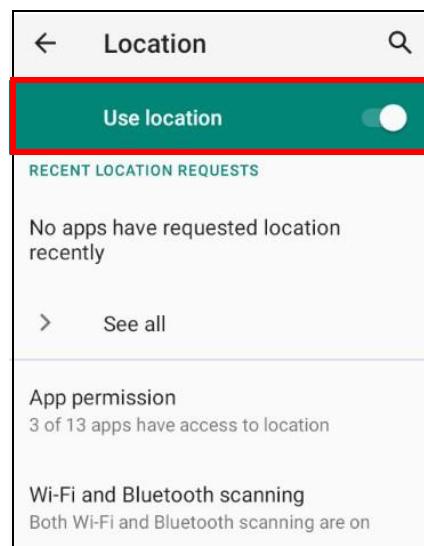


## 2.7 GPS 設定

1. メイン画面で、スクリーンを下から上にスクロールしてAPPSに進み、"設定"をタップしてから、"場所"をタップします。



2. 位置情報を使用する許可を得るために、バーをタップします。

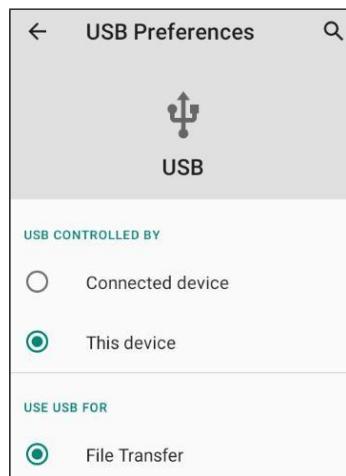


## 2.8 PC 設定

1. USBタイプCケーブルを使用してHT730をコンピュータに接続します。お使いのコンピュータは、USB充電であることを認識します。



2. 上から下にスライドすると、システムは次の図のように表示し、ファイル転送を選択することができます。



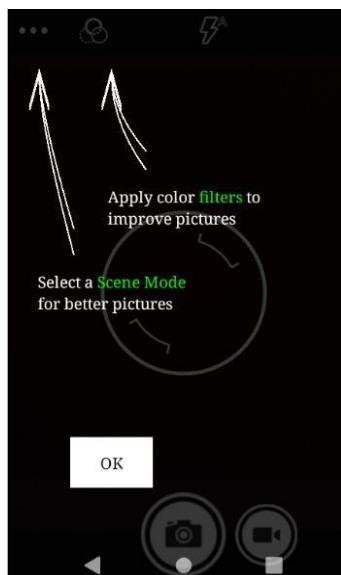
## 2.9 カメラ設定

1. スクリーンを下から上にスクロールしてAPPSに進み、"カメラ"  をタップします。

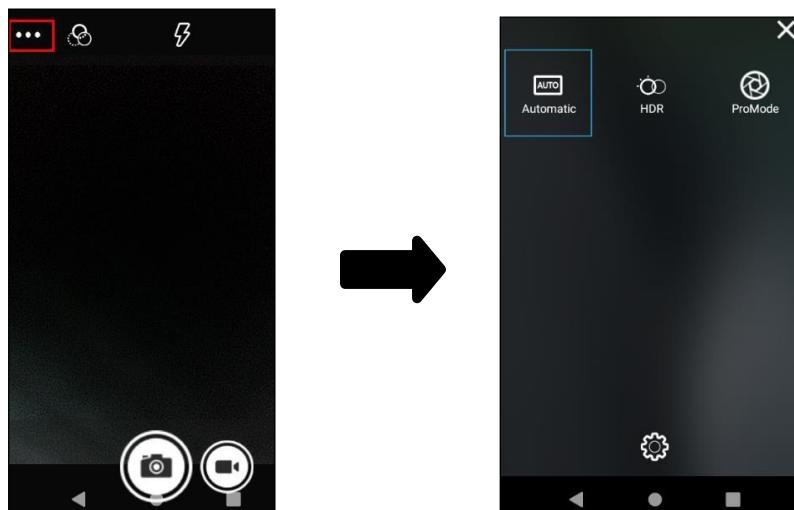


### 2.9.1 カメラ設定

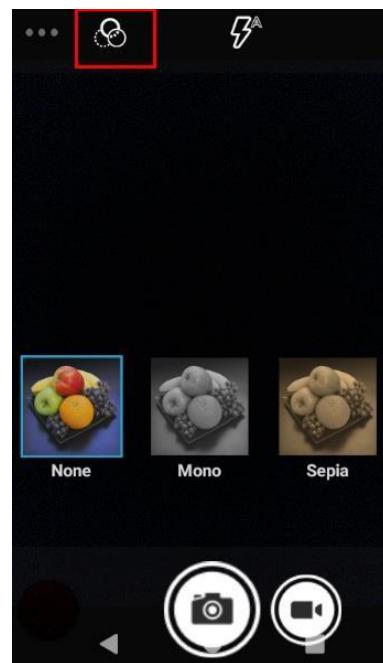
初めてオンにすると、スクリーンにカメラ設定の簡単な紹介が表示されます。



## 2.9.2 スクリーンモード設定

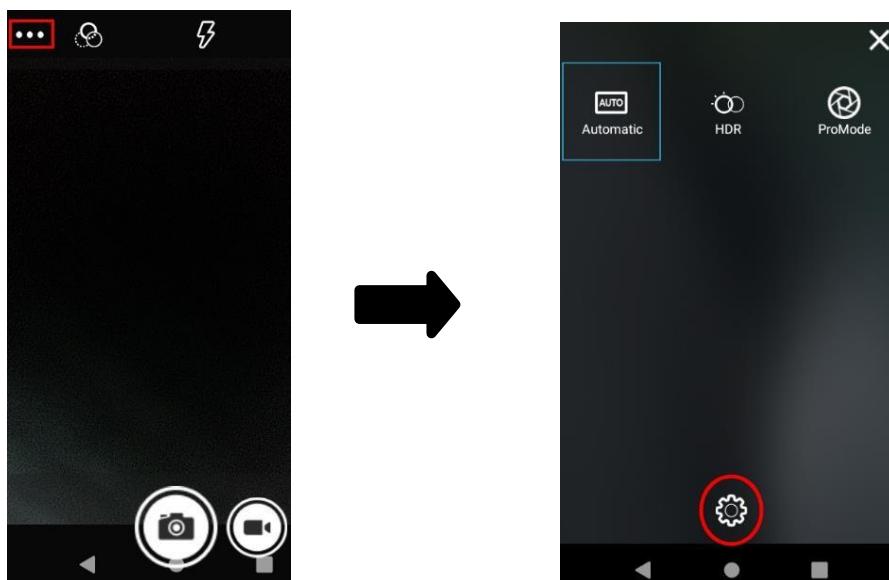


## 2.9.3 カメラフィルター効果



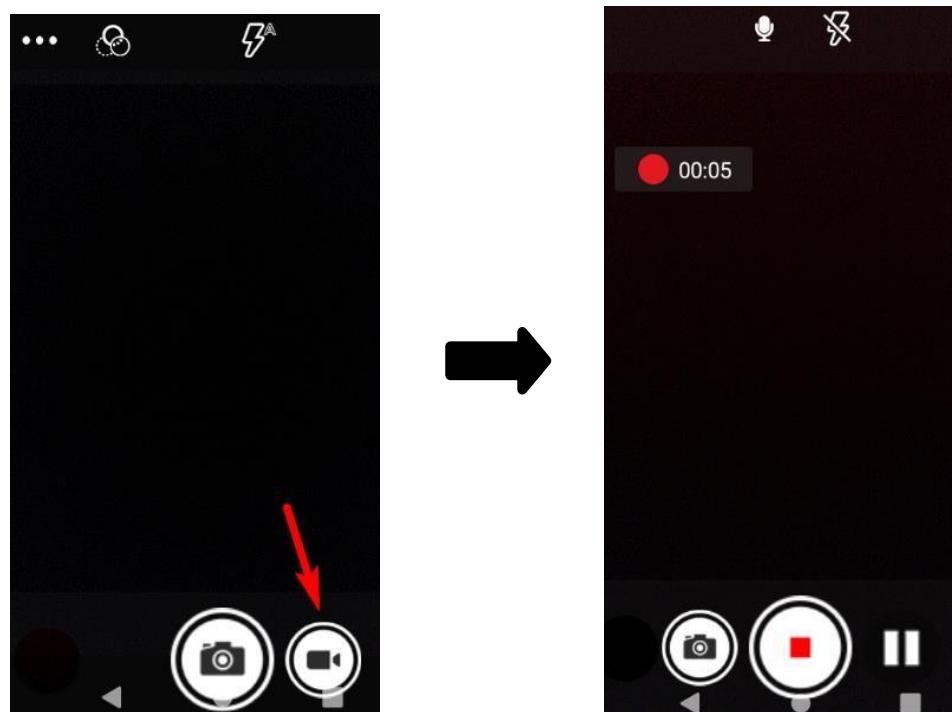
## 2.9.4 設定

… をタップして設定セクションに入ります。



## 2.9.5 ビデオ録画

録画ボタンをタップすると、録画が始まります。



## 2.10 ハードウェアリセットの実行

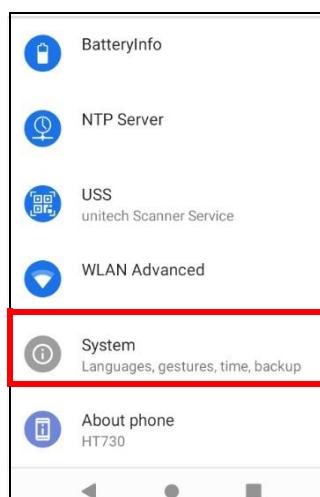
ターミナルがフリーズした場合（つまり、ターミナルがボタンに応答しなくなったり、画面をタップしても反応がなくなった場合）、リセットを実行する必要があります。

電源ボタンを約10秒間長押ししてシステムをシャットダウンしてから、もう一度電源ボタンを押してターミナルの電源を入れます。

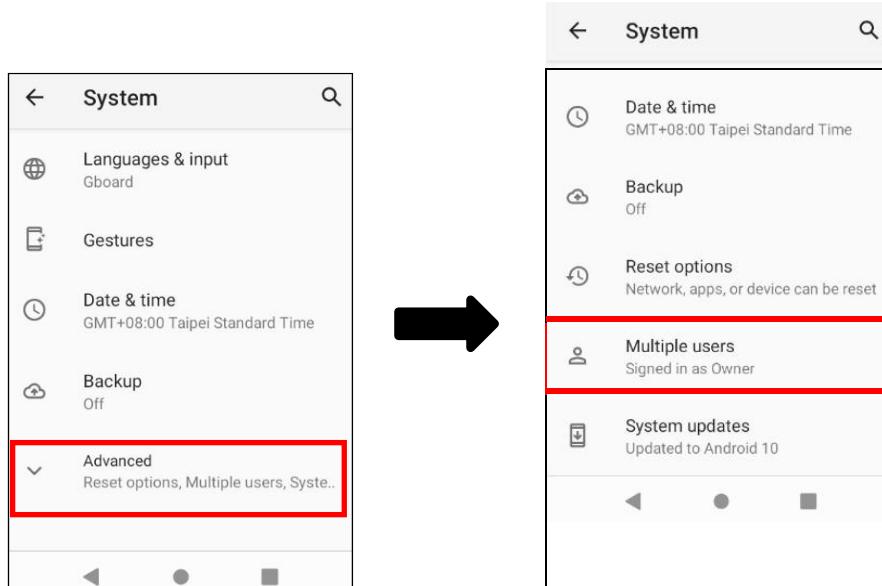


## 2.11 工場出荷にデータをリセットする

1. メイン画面で、スクリーンを下から上にスクロールしてAPPSに進み、"設定"をタップしてから"システム"をタップします

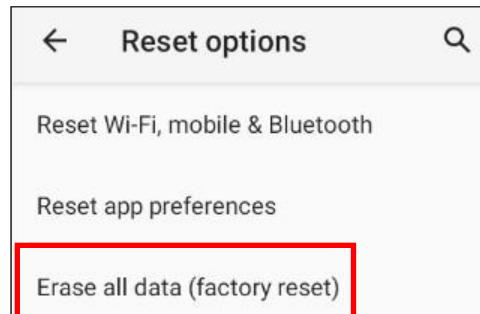


2. "詳細"をタップしてその他のオプションを表示し、"リセット"オプションをタップします。



リセットオプションでシステムをリセットすることができます。

"すべてのデータを消去する（工場出荷時のリセット）"を選択すると、すべてのフォルダーが消去されます。



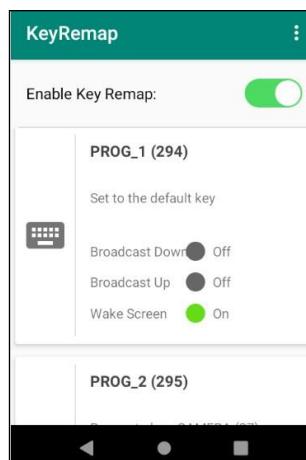
## 2.12 キーのリマップ<sup>°</sup>

HT730のキーは、ユーザーがさまざまな機能やアプリケーションを実行するためにプログラムすることができます。

キーリマップ機能を使用するための6つのオプション: SCAN\_LEFT, SCAN\_RIGHT, SCAN\_KEY, PROG\_1, PROG\_2 and TRIGGER\_GUN

### 2.12.1 キーのリマップ<sup>°</sup>

メイン画面で、スクリーンを下から上にスクロールしてAPPSに進み、KeyRemap をタップします。キーをリマップして有効にするキーを選択します。



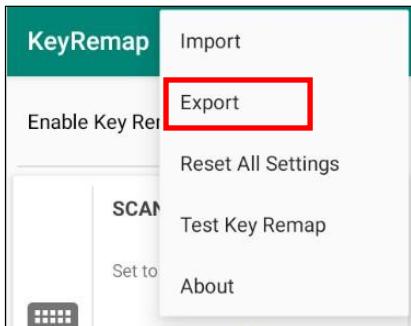
キーをリマップした後、キーのリマップを有効にすることを忘れないでください。

## 1.12.2 リマップ構成ファイルのエクスポート / インポート

### ■ ファイルのエクスポート

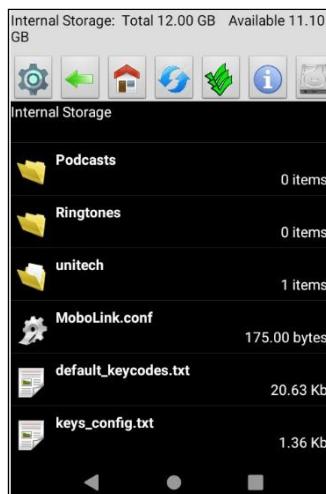
1.  をタップします。

2. **Export**を選択します。



リマップキーの構成は、テキストファイルにエクスポートするか、HT730にインポートすることができます。

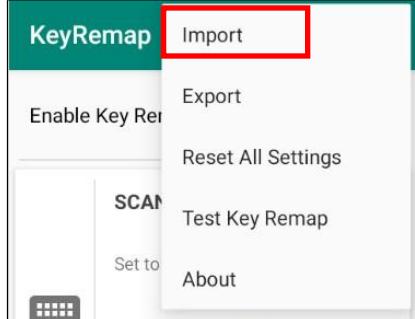
**注:** 構成ファイル (keys\_config.txt) はファイルマネージャに保存されます (ファイルマネージャの設定については、[3.2 ファイルマネージャ](#)をご覧下さい。)



## ■ ファイルのインポート

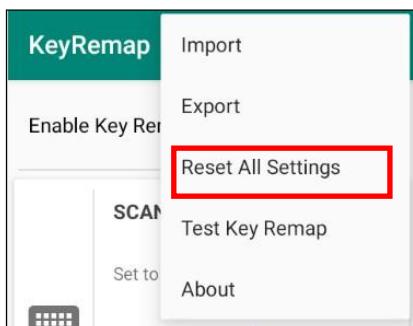
ファイルをインポートする前に、構成ファイル (keys\_config.txt) がファイルマネージャにあることを確認します。

1.  をタップします。
- 2 **Import**を選択します。



## ■ すべての設定をリセット

1.  をタップします。
- 2 **Reset all settings**を選択します。



## 2.13 スクリーンの分割

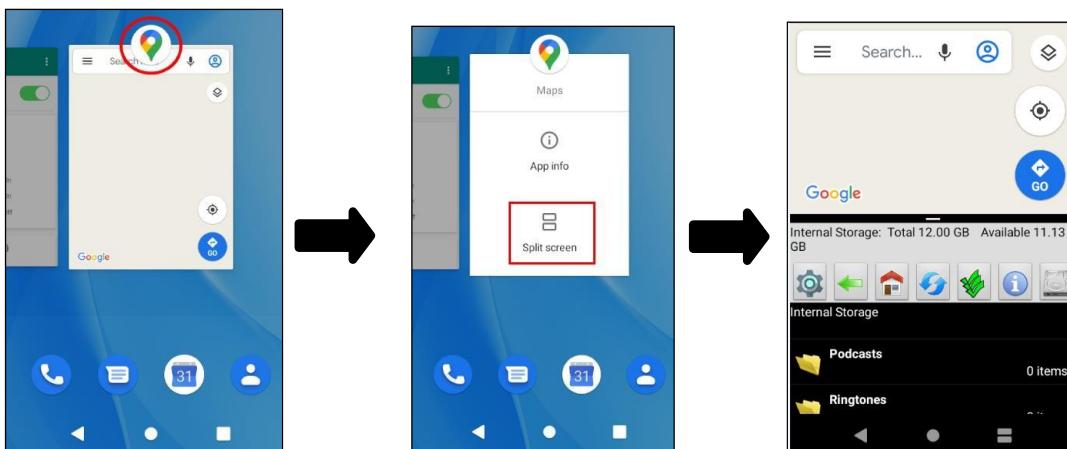
分割画面機能を使用すると、2つのアプリを同じ画面上で並べて動作させることができます。手順に従って、分割画面マルチタスクを有効にします。

**注意:** 分割画面で動作しないアプリもあります。

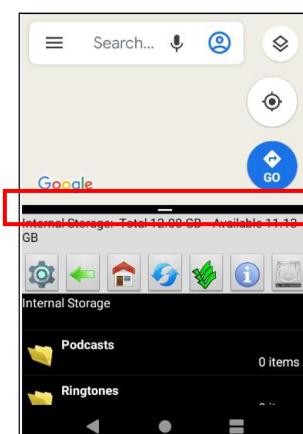
1. スクリーンにこれらのバックグラウンドアプリが表示されるまで、"バックグラウンドアプリ" ボタンをタップします。



- 2 サムネイルを長押しして、"画面の分割" を選択します。最初のAPP "分割画面" が画面の上部に表示されます。画面の下半分に別のアプリを表示するには、アプリのサムネイルをタップするだけです。



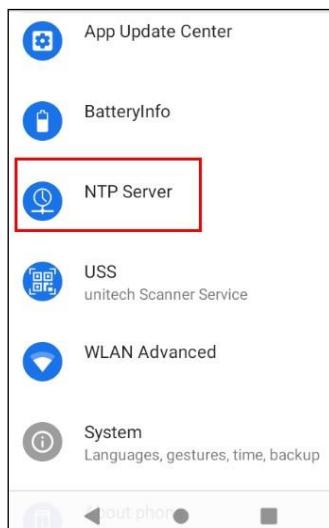
- 3 分割画面をキャンセルするには、2つのアプリの中央にある黒いバーを上下にドラッグして、全画面表示にしておきたいアプリを展開します。



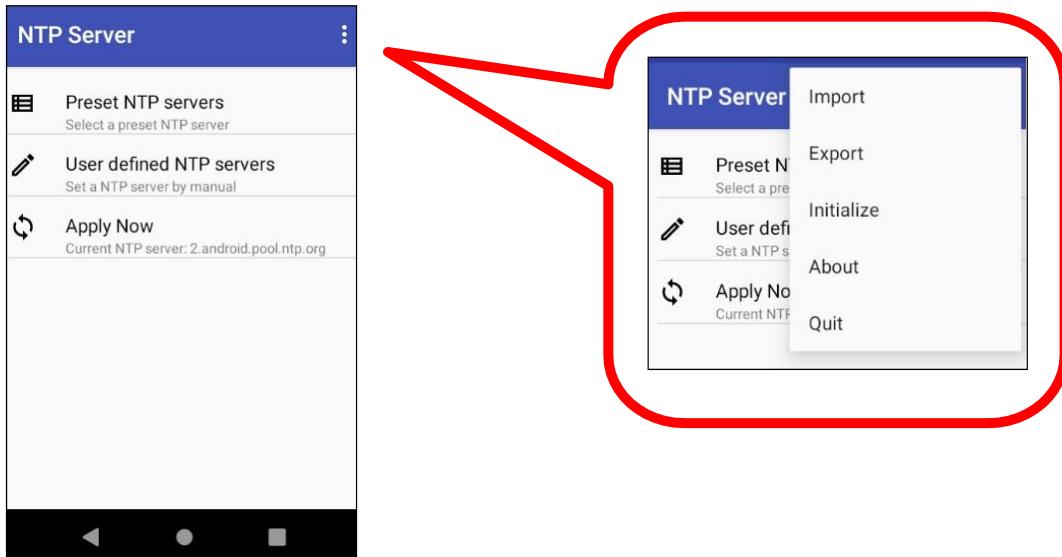
## 2.14 ネットワークタイムプロトコル (NTP) サーバー

ネットワークタイムプロトコルは、インターネットを介してクロックを同期するために使用します。ユーザーがNTPサーバーを使用して時計を設定できるようにします。

1. メイン画面で、スクリーンを下から上にスクロールしてAPPSに進み、"設定"をタップしてから、"NTP (ネットワークタイムプロトコル) サーバー" をタップします。



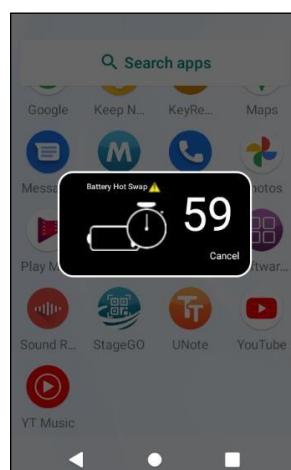
2. NTPサーバーで、システム環境設定を選択してネットワーク時間を設定します。



## 2.15 バッテリースワップ

以下の手順に従ってバッテリーを交換します。

1. バッテリーリリースラッチがロック解除位置に切り替わると、画面にカウントダウンウィンドウが表示され（59秒以内）、ユーザーはバッテリーを交換することができます。



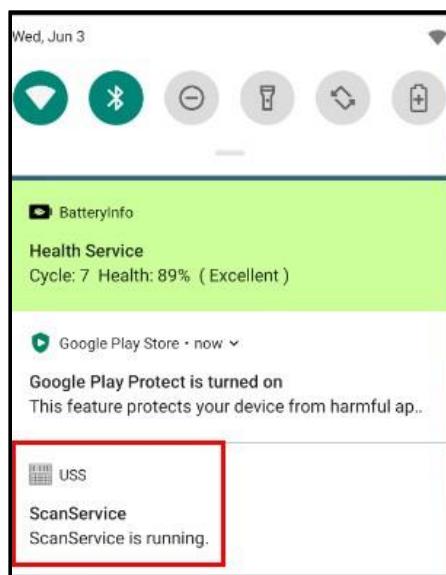
2. バッテリーの交換が完了すると、ターミナルを再起動せずに使用を開始することができます。

注：バッテリー交換については、[1.4.1 バッテリーカバーの取り付け](#)をご覧下さい。

## 第3 – アプリケーションの概要

### 3.1 USS (unitech scan service)

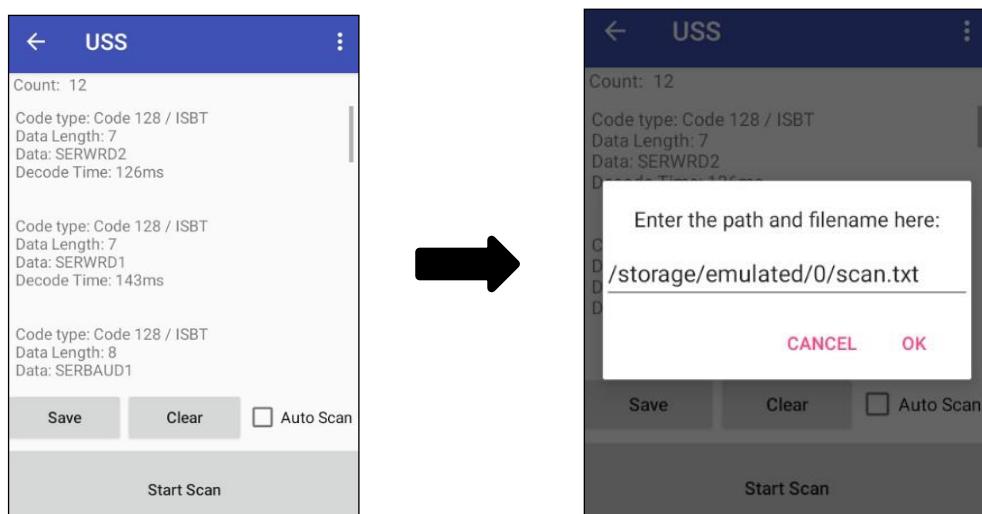
1. メイン画面で、スクリーンを下から上にスクロールしてAPPSに進み、"設定"をタップしてから、"USS (ユニテックスキャンサービス)"をタップします。  
または、通知バーからUSS (ユニテックスキャンサービス) をタップします。



2. これで、ユニテックスキャンサービスアプリケーションに入ります。

### 3.1.1 スキャンの方法

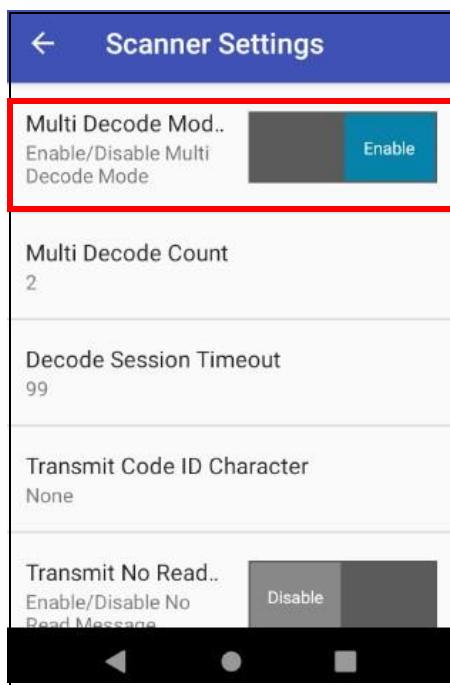
1. バーコードをスキャンする方法は以下の3つがあります。側面のトリガーキー、キーボードのスキャンキー、またはこのアプリの "スキャンの開始" をタップします。
2. バーコードスキャンエンジンをバーコードに向けます。
3. バーコードをスキャンした後、バーコード情報は次のようにになります。
4. スキャンしたデータを保存するには、"Save" をタップしてパスとファイル名を入力し、"OK" をタップします。



### 3.1.2 マルチデコードスキャンモード

マルチデコードスキャン機能により、ユーザーは一度に複数のバーコードをスキャンすることができます。

1.  をタップし、**Scanner Settings**を選択します。
- 2 マルチデコードモードを有効にし、バーコードデコードカウント（最大10カウント）を入力して、マルチデコードスキャンを開始します。



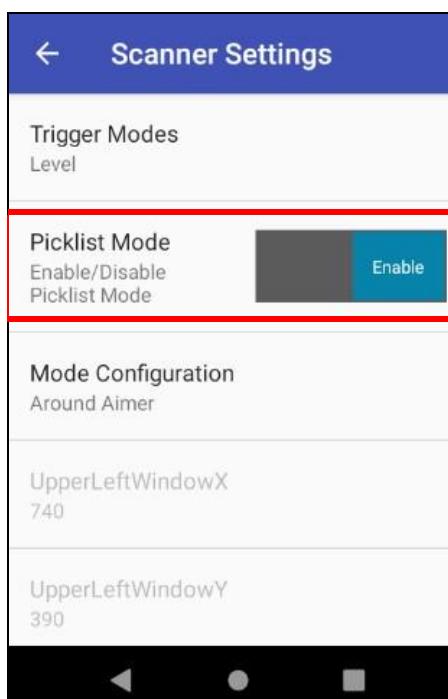
### 3.1.3 ピックリストモード

ピックリストモードを使用すると、HT730は、レーザー十字線またはLED照準ドットが当たってタいるバーコードのみをデコードします。

ピックリストモードのデモについては、ユニテックのYouTubeチャンネルをクリックして詳細をご覧ください:

<https://www.youtube.com/watch?v=QjT2E6hxk>

1.  をタップし、**Scanner Settings**を選択します。
2. ピックリストモードを有効にします。これにより、ユーザーはバーコードのフィールドから一つまたは特定のバーコードを選択してスキャンすることができます。



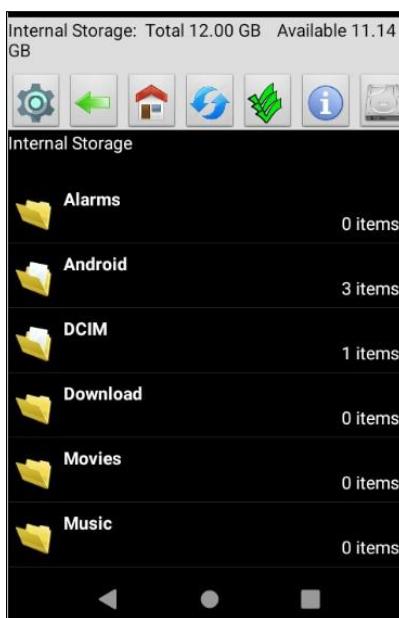
### 3.1.4 USSについての詳細な情報

USSの詳細については、以下のリンクからドキュメントをダウンロードしてください。：

[http://w3.ute.com/pub/cs/manual/uss/USS-RA-1-MANUAL\\_en20210326.pdf](http://w3.ute.com/pub/cs/manual/uss/USS-RA-1-MANUAL_en20210326.pdf)

## 3.2 ファイルマネージャ

メイン画面で、スクリーンを下から上にスクロールしてAPPSに進み、"ファイルマネージャ" をタップします。



: 設定



: 前のページに戻る



: メインページ



: リフレッシュ(更新)



: フォルダー配置



: フォルダー情報

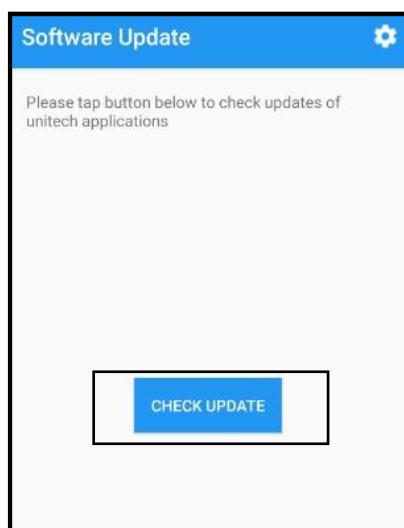


: フラッシュストレージ

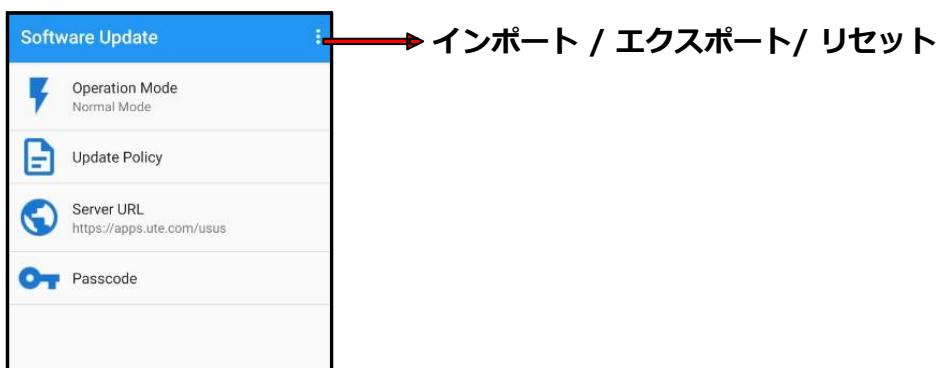
### 3.3 ソフトウェアアップデート

1. メイン画面で、画面を下から上にスクロールしてAPPSに進み、"ソフトウェアアップデート"  をタップします。

各アプリケーションの最新バージョンを更新または確認するには、"更新の確認"をタップします。



2. ソフトウェアアップデートのその他の設定については、 をタップします。



## 3.4 StageGO

StageGOは、ユニテックモバイルターミナル向けの構成ステージングソリューションです。StageGOは、IT管理者がワンクリック自動構成機能を使用してターミナルをすばやくセットアップおよび初期化することができます。ターミナルは、IT管理者が作成した構成スクリプトとバーコードを使用して自分自身を構成します。現在Androidターミナルで利用可能なStageGOアプリは、ユニテックターミナルのバーコードスキャン機能を使用して、スクリプトバーコードをターミナルに読み込み、自己構成プロセスを開始します。

- StageGOを使用して3つの簡単なステップでターミナルを構成します:



### ステップ 1. スクリプトの編集:

IT管理者は、StageGOのWebベースのスクリプトエディタを使用して構成スクリプトを用意することができます。 詳細については、次のWebサイトをご覧ください: <https://www.ute.com/en/products/detail/stagego>

### ステップ 2. バーコード印刷:

スクリプトの編集が完了すると、IT管理者はスクリプトファイルをダウンロードするか、スクリプト全体を表すバーコードを生成することができます。スクリプトファイルまたはバーコードのプリントアウトは、スキャンするためにターミナルのユーザーに渡すことができます。

### ステップ 3. バーコードのスキャン:

ターミナルユーザーがIT管理者からバーコードプリントアウト（またはスクリプトファイル）を受け取ると、端末でStageGOアプリを実行し、プリントアウト上のすべてのバーコードをスキャン（またはスクリプトファイルをコード）することができます。すべてのバーコードをスキャンすると、StageGOは自己構成を開始する準備が整います。StageGOは、ワンクリック自動構成用に構成することもできます。メイン画面で、画面を下から上にスクロールしてAPPSに進み、StageGO



をタップします。

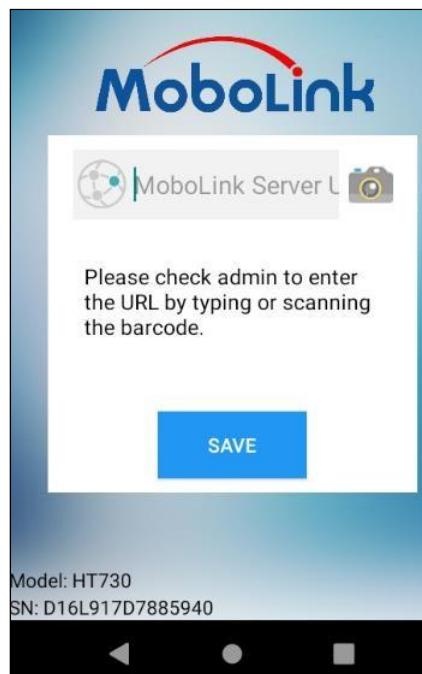
詳細については、StageGoのWebサイトにアクセスしてください。：

<https://apps.ute.com/StageGO2/>

## 3.5 MoboLink

MoboLinkは、ユニテックのユーザーが購入したターミナルやアプリケーションをリモート管理するためのソフトウェアプラットフォームです。MoboLink プラットフォームのコアは、MDM（モバイルデバイス管理）およびMAM（モバイルアプリケーション管理）ドメインの機能を提供し、アラート通知管理やアカウント管理などの他の管理機能をさらに拡張します。

メイン画面で、スクリーンを下から上にスクロールしてAPPSに進み、MoboLink をタップします。



### 3.5.1 MoboLinkの詳細

操作、ソリューション、使用法の詳細については、以下のWebサイトを参照してください：

<https://www.ute.com/jp/products/detail/1070>